

# 管 理 標 識

FCA 200×300

## 放 射 線 管 理 区 域



指示あるまで入室  
しないでください

院 長

FKA 300×200

エックス線検査を受けられる方へ

1. 指示があるまで入室しないで下さい。
2. 機械・器具には手を触れないで下さい。
3. 介助等で立ち入る場合は、医師または技師の指示に従って下さい。
4. 妊娠中の方、妊娠している可能性がある方は事前に医師または技師に申し出て下さい。
5. 現金・貴金属等には十分注意して下さい。
6. わからないことは医師または技師におたずね下さい。

院 長

FJA 300×200

放射線取扱従事者心得

1. 個人被ばく線量測定器(フィルムバッジ等)は必ず着用し作業すること。
2. X線を人体に照射する時は必要最小限にとどめる等被ばく防止の措置を講ずること。
3. X線照射中は「使用中」のランプをつけ、許可なき者は撮影室内へ入らせないこと。
4. 撮影室内でX線照射作業をする者は必ず被ばく防止措置を講ずること。
5. X線を人体に照射した者は照射記録を作成すること。
6. X線室、X線装置、器具等は定期的に点検整備し、また規定に基づき漏洩線量の測定を行い記録すること。
7. 健康診断は規定に基づき定期的に受診すること。

院 長

FCK 300×400

## 磁 場 管 理 区 域



指示あるまで入室  
しないでください

院 長

FKG 500×400

強磁場発生区域



MRI検査を受ける方へ

MRI検査室は、強い磁場になっています。次の点にご注意をお願いします。

1. 次の方は入室することができません。
  - ・心臓ペースメーカーを装着している方。
  - ・金属止血クリップのある方。
  - ・人工関節を装着している方。
- その他、体内に金属片を有する方は、検査を受けられない場合があります。必ず、あらかじめお申し出下さい。
2. 磁石で固定されている金属物は、誘引として検査室内へは持ち込まれません。(時計、ネックレス、ヘアピン、眼鏡、入浴、眼鏡、ヘアピン等)
3. 磁気的性質を持つ、金属片を含むものは持ち込まれません。(ネックレス、ピアス、ヘアピン、ピアス、筆記用機、色鉛筆、ボールペン、鉛筆)
4. その他、不明な点は検査室に問い合わせてください。

FJX 500×400

高磁場発生装置

安全確認事項

1. 許可なく検査室内に入らないこと。
2. MRI検査室に入る前に以下の点を確認すること。
  - ・MRI検査室の入り口付近に設置されている安全確認装置を確認すること。
  - ・安全確認装置の点検結果を確認すること。
3. 検査室内に入る前に以下の点を確認すること。
  - ・検査室内に入る前に安全確認装置を確認すること。
  - ・検査室内に入る前に安全確認装置を確認すること。
4. 検査室内に入る前に以下の点を確認すること。
  - ・検査室内に入る前に安全確認装置を確認すること。
  - ・検査室内に入る前に安全確認装置を確認すること。
5. 検査室内に入る前に以下の点を確認すること。
  - ・検査室内に入る前に安全確認装置を確認すること。
  - ・検査室内に入る前に安全確認装置を確認すること。
6. 検査室内に入る前に以下の点を確認すること。
  - ・検査室内に入る前に安全確認装置を確認すること。
  - ・検査室内に入る前に安全確認装置を確認すること。
7. 検査室内に入る前に以下の点を確認すること。
  - ・検査室内に入る前に安全確認装置を確認すること。
  - ・検査室内に入る前に安全確認装置を確認すること。

使用中

レントゲン室1

放 射 線  
管 理 区 域



指示あるまで入室  
しないでください

院 長

1  
レントゲン室

## Flair 管理標識

硬質塩ビ1mm厚素材を使用しています。

裏面には両面テープ接着を施してあります。

●材質:硬質塩ビ

●寸法(mm):150×200~600×600

●厚さ(mm):1

●裏面粘着剤(mm):20幅両面テープ(200×300サイズで横方向3本)

●シールタイプもございます。

●特注サイズ、オリジナル文章、マグネットタイプのご相談承ります。



FCA 200×300mm

放射線  
管理区域



指示あるまで入室  
しないでください

院 長

FCB 200×300mm

放射線  
管理区域



指示あるまで入室  
しないでください

所 長

FCC 200×300mm

放射線  
管理区域



指示あるまで入室  
しないでください

センター長

FCD 200×300mm

管理区域  
(エックス線診療室)  
(装置の定格出力 KV mA)



許可なく立ち入りを禁ず

院 長

FCE 200×300mm

管理区域  
(エックス線診療室)  
(装置の定格出力 KV mA)



許可なく立ち入りを禁ず

所 長

FCF 200×300mm  
FCG(所長) 200×300mm

放射線  
管理区域  
(エックス線診療室)  
(装置の定格出力 KV mA)



許可なく立ち入りを禁ず

院 長

FCH 200×300mm  
FCI(所長) 200×300mm

放射線  
管理区域



指示あるまで入室  
しないでください

院 長

FCJ 200×300mm

強磁場  
発生区域



指示あるまで入室  
しないでください

院 長

FCK 300×400mm

磁 場  
管理区域



指示あるまで入室  
しないでください

院 長

FCL2 200×300mm  
FCL1 150×200mm

放 射 線  
管理区域  
エックス線診療室  
装置の定格出力 KV mA



指示あるまで入室  
しないでください

院 長

FCM 200×300mm

放 射 線  
管理区域



指示あるまで入室  
しないでください  
Please wait  
until your name is called

院 長

FCN 200×300mm

管 理 区 域  
(エックス線診療室)  
(装置の定格出力 KV mA)



許可なく立ち入りを禁ず

Authorized Personnel Only

院 長

FCY 600×600mm

## 医療廃棄物 保管室



許可なくして  
立ち入りを禁ず

FCZ 600×600mm

## 医療廃棄物 保管場所



許可なくして  
立ち入りを禁ず

FRA 300×400mm

## 放射性同位元素 使用室



FRN 300×400mm

## 管 理 区 域 (使用施設)



許可なくして  
立ち入りを禁ず

FJA1 300×200mm  
FJA2 450×300mm FJA3 600×450mm

### 放射線取扱従事者心得

1. 個人被ばく線量測定器(フィルムバッジ等)は必ず着用し作業すること。
2. X線を人体に照射する時は必要最小限にとどめる等被ばく防止の措置を講ずること。
3. X線照射中は「使用中」のランプをつけ、許可なき者は撮影室内へ入らせないこと。
4. 撮影室内でX線照射作業をする者は必ず被ばく防止措置を講ずること。
5. X線を人体に照射した者は照射録を作成すること。
6. X線室、X線装置、器具等は定期的に点検整備し、また規定に基づき漏洩線量の測定を行い記録すること。
7. 健康診断は規定に基づき定期的を受診すること。

院 長

FJB1 300×200mm  
FJB2 400×300mm FJB3 500×400mm

### 放射線診療従事者に対する 注 意 事 項

1. 撮影・透視中は、扉を閉めること。
2. 照射中、撮影室に入る場合は、防護衣等を着用すること。
3. 放射線測定用具を装着すること。
4. 放射線被ばく軽減に努めること。
5. 撮影終了後、電源を切ること。
6. 定期的に装置の保守・点検を行うこと。

FJC 500×300mm

### 放射線診療従事者に対する注意事項

1. 撮影・透視中は、扉を閉めること。
2. 照射中、撮影室に入る場合は、防護衣等を着用すること。
3. 放射線測定用具を装着すること。
4. 放射線被ばく軽減に努めること。
5. 撮影終了後、電源を切ること。
6. 定期的に装置の保守・点検を行うこと。

FJD 500×300mm

### 放射線診療従事者に対する注意事項

1. 撮影・透視中は、扉を閉めること。
2. 照射中、撮影室に入る場合は、防護衣等を着用すること。
3. 放射線測定用具を装着すること。
4. 放射線被ばく軽減に努めること。
5. 撮影終了後、電源を切ること。
6. 定期的に装置の保守・点検を行うこと。

FJE 300×400mm

### エックス線障害防止の為の注意事項

- 撮影時に於いて被検者のX線被ばくを減少する様に努めること
- 撮影時には患者を除く一般来客者の立入を禁止すること
- 撮影時に於いて患者を支持して撮影する場合は、必ず従事者ほか介助者にはX線防護員を着用せしめること
- 撮影時は必ずX線室及び操作室のドアを閉じること
- X線従事者は撮影時には必ずフィルムバッジを装着すること
- 定期的に管理区域内漏洩線量を測定し記録すること

院 長

FJF1 200×300mm FJF1S(所長) 200×300mm

医療法施行規則 第30条の13による掲示

### 放射線診療従事者に対する 注 意 事 項

1. 職員は、院長の許可なく撮影室に立ち入らぬこと。
2. 職員はフィルムバッジ等を装着して作業に従事すること。
3. 職員は、撮影室に於いては照射方向及びその漏洩線に注意すること。
4. 職員は、撮影室使用中には入り口に使用中の表示をすること。
5. 職員は、患者に対して不必要な放射線を照射しないよう常に心掛けること。

院 長

FJX 500×400mm

### 高磁場発生装置

#### 安全確認事項

1. 許可なくMRI撮影室に入室させないこと。
2. MRI撮影室に立ち入る者に対してのチェック事項の確認。
  - 体内金属 (ペースメーカー使用者、患者体内金属チェックリスト確認等)
  - 体外金属 (時計、カッター類、ヘアピン、ハサミ、筆記用具、名札、バッジ、鍵等)
  - その他磁性体金属物の確認。

金属探知機による、チェックを必ず実行

3. 結算前点検の確認 (都市部駅、イメージジョイントリティー、監視モニター、搬送モニター、インターコム等)
4. 検査中は常に患者の位置を確認すること。
5. 撮影時、サーフェスコイル等のコード類はループを作らず、通線患者の体に触れぬようにすること。又、サーフェスコイルは使用用途以外の部位に使用しないこと。
6. 緊急の場合は直ちにMRI撮影室外に速やかに避難させること。
7. 患者急病時は、直ちにMRI撮影室外に避難させて処置をすること。
  - 酸素ボンベ、救急カート、医療器具等の磁性体金属物は持ち込まない。

FJY 600×450mm

### MR装置取り扱い者注意事項

1. MR室には係員の許可なく立ち入らないこと。
2. 一時的に立ち入る職員、見学者、工事関係等は係員の指示に従うこと。
3. ペースメーカー使用者の立ち入りを禁ずること。
4. 金属クリップ・人工関節等、体内埋め込み金属の有無について十分チェックすること。
5. 義手、義足等を使用している人は磁気への安全性を確認すること。
6. 金属類は検査室内への持込みを禁ずること。
7. 検査中はドアを締め電波の漏洩に注意すること。
8. 災害時や装置の事故の時の緊急対策を行うこと。
9. 撮影室内への患者の搬送には、MR室専用の車椅子、ストレッチャー、点検スタンドを使用すること。
10. その他事故のないよう十分注意をすること。
11. 定期的に装置の保守点検を行うこと。
12. 患者に対する緊急時対策を行うこと。

院 長

FJZ 500×400mm

### MRI装置取り扱い者 ー注意事項ー

1. 磁性体金属類は、原則として検査室内への持込みを禁ずること。
2. 磁場の安全区域内に心臓ペースメーカー使用者の立入を禁ずること。
3. 体内埋め込み金属保有者の磁場安全区域内への立入りに留意すること。
4. 造影剤投与時、副作用に注意すること。
5. 検査中は、戸締りをし漏洩電波に注意すること。
6. 火事、大地震の際は、クエンチング防止のため緊急磁場遮断を行うこと。

院 長

**FKA1 300×200mm FKA2 450×300mm**  
**FKA3 600×450mm FKA4 200×300mm**

**エックス線検査を受けられる方へ**

1. 指示があるまで入室しないで下さい。
2. 機械・器具には手を触れないで下さい。
3. 介助等で立ち入る場合は、医師または技師の指示に従って下さい。
4. 妊娠中の方、妊娠している可能性がある方は事前に医師または技師に申し出て下さい。
5. 現金・貴金属等には十分注意して下さい。
6. わからないことは医師または技師におたずね下さい。

院長

**FKB1 300×200mm**  
**FKB2 400×300mm FKB3 500×400mm**

**患者さんへ**

1. 指示があるまで入らないで下さい。
2. 妊娠中の方、妊娠している可能性がある方は事前に医師または技師に申し出て下さい。
3. 撮影室の機械・器具には触れないで下さい。
4. 介助等で撮影室に入る場合は、医師または技師の指示に従って下さい。
5. わからないことは、医師または技師におたずね下さい。

**FKC 400×250mm**

**患者さんへ**

1. 指示があるまで入らないで下さい。
2. 妊娠中の方、妊娠している可能性がある方は事前に医師または技師に申し出て下さい。
3. 撮影室の機械・器具には触れないで下さい。
4. 介助等で撮影室に入る場合は、医師または技師の指示に従って下さい。
5. 撮影部位により、順番が前後することがあります。
6. 現金・貴金属等には十分注意して下さい。
7. わからないことは、医師または技師におたずね下さい。

**FKD 500×300mm**

**患者さんへ**

1. 指示があるまで入らないで下さい。
2. 妊娠中の方、妊娠している可能性がある方は事前に医師または技師に申し出て下さい。
3. 撮影室の機械・器具には触れないで下さい。
4. 介助等で撮影室に入る場合は、医師または技師の指示に従って下さい。
5. わからないことは、医師または技師におたずね下さい。

**FKE 260×350mm**

**患者さんへのお願い**

1. 指示があるまで入らないで下さい。
2. 入室後は医師または技師の指示に従って下さい。
3. 機械・器具には手を触れないで下さい。
4. わからないことは医師または技師に聞いて下さい。
5. 使用中のランプが点灯している時、無断でX線室へ入室しないこと。

院長

**お知らせ**

妊娠中の方、妊娠している可能性がある方は事前に医師または技師に申し出て下さい。

院長

**FKF1 260×350mm**  
**FKF2 200×300mm**

**患者さんへのお願い**

1. 指示があるまで入らないで下さい。
2. 入室後は医師または技師の指示に従って下さい。
3. 機械・器具には手を触れないで下さい。
4. わからないことは医師または技師に聞いて下さい。
5. 使用中のランプが点灯している時、無断でX線室へ入室しないこと。

院長

**お知らせ**

妊娠中の方、妊娠している可能性がある方は事前に医師または技師に申し出て下さい。

院長

**FKG 500×400mm**

**強磁場発生区域**



**MRI検査を受けられる方へ**

MRI検査室内は、強い磁場になっています。次の点にご協力をお願いします。

1. 次の方は原則として検査ができません。
  - 心臓ペースメーカーを使用している方。
  - 動脈止血クリップのある方。
  - 人工弁を使用している方。
2. その他、体内埋め込み金属のある方は、検査を受けられない場合がありますので、あらかじめお申し出下さい。
  - (時計、ネックレス、ヘアピン、指輪、入歯、眼鏡、ベルト等)
3. 磁気記録媒体は、内容が消去されるため持ち込めません。
  - (キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、定期券等)
4. その他、不明な点は担当者に必ずおたずね下さい。

**FKH1 300×200mm**

**患者さんへ 注意事項**

放射線障害防止のため次のことを守って下さい。

1. 指示があるまで入らないで下さい。
2. 入室後は医師または技師の指示に従って下さい。
3. 機械・器具には手を触れないで下さい。
4. 撮影部位により、順番が前後することがあります。
5. 介助等で撮影室に入る場合は、医師または技師の指示に従って下さい。
6. 現金・貴金属等には十分注意して下さい。
7. 放射線障害防止について不安がある場合は必ず事前に医師または技師に申し出て下さい。
8. わからないことは医師または技師におたずね下さい。
9. 妊娠中の方、妊娠している可能性がある方は事前に医師または技師に申し出て下さい。

院長

**FKI 300×200mm**

**飼い主さまへの注意**  
(一時立入、立会、付添)

- ・妊娠中の方、妊娠している可能性がある方は事前に医師または技師に申し出て下さい。
- ・医師または技師の指示があるまで立ち入らないで下さい。
- ・介助等で立ち入る場合は医師または技師の指示に従って下さい。
- ・疑問な点があれば必ずおたずね下さい。

院長

※このカタログ中の商品仕様・デザインは、予告なく変更する場合があります。 ※カタログ中の商品写真は印刷のため、実際の商品の色と多少異なります。

フレア株式会社  
〒192-0042  
東京都八王子市中野山王 1-17-19  
TEL:042-634-9491 FAX:042-634-9492  
Email:info@flair-med.com